

文化財火災防ぎょ訓練の実施について

1 目的

「第64回文化財防火デー」を迎えるにあたり、先祖から継承されている貴重な財産を火災から守り永く後世に伝えていくため、文化財保存施設における火災防ぎょ訓練を実施し、消防職団員の防ぎょ活動技術等の向上と文化財保有関係者の初期行動力を高め、併せて市民の文化財に対する関心と防火意識の高揚を図ることを目的とする。

2 日時

平成30年1月27日(土) 午前9時30分～午前10時30分

3 場所

敦賀市御名27-11 日吉神社

4 所有文化財

福井県指定有形文化財 2件 日吉神社 菓岡山弘福寺脇之堂内(地蔵堂)
内訳 彫刻(不動明王立像、毘沙門天立像)

5 訓練種目

- (1) 初期消火訓練
- (2) 通報訓練
- (3) 文化財搬出訓練
- (4) 火災防ぎょ訓練
- (5) 人命救助訓練
- (6) 救急訓練

6 訓練想定

午前9時30分頃、敦賀市御名日吉神社から出火、神社の関係者により直ちに119番通報するとともに、初期消火を行ったが、火煙が激しいため消火に至らず火災は拡大し、強風にあおられ、敷地内に隣接する菓岡山弘福寺脇之堂及び林野に延焼拡大の恐れがある。関係者により収容されている文化財は搬出されたが、初期消火に従事した1名が日吉神社内で火災により顔面及び両下腿部に火傷を負い、救助を求めている。

7 訓練参加者等

消防職員19名、消防団員5名、合計24名、消防車両6台
教育委員会及び文化財保護審議会関係者、宝国寺住職